

みどりの風



医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
URL <http://midori.jpn.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
URL <http://www.syujukai.org/> E-mail ikoinosato@syujukai.org

編集責任者：理事長 中村 猛
編 集：季刊誌編集委員会

第64号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは
桜花爛漫の春を迎えました。

自然は、当然決まったように季節
の移ろいで冬の巣ごもりから陽光燦
然と輝くダイナミックな謳歌の時を
与えました。

しかし私たちには桜の満開の花弁
も何故かその頭を下げたように又、
街行く人達のマスク姿も重い抑圧の

影を感じます。

この1年を過ぎた新型コロナウイルスの感染は、我々
人類を標的とし多くの感染者から死者を出し、人々の
集まりを回避する中で交流が阻害され社会経済が下落し
世界が一変した状況に陥りました。

現在、この最大の我々の期待する対応策として世界中で、
又日本でもワクチン接種が始まりました。

細菌治療薬として決め手となる抗生剤のような、対ウイ
ルス治療薬の開発が無い中で集団免疫で感染拡大をくい

止め終息に向かう我々人類最大の願望、目標であり
ます。

今後、治まった暁には、様々な試練を乗り越えた教訓、
反省、対策、等々が待っています。

何んとか、我々人類が自然との共生、社会のあり方、
心と体の健康の取り組み等に諸々の宿題を解決してい
かねばなりません。

当面の第4波へのリバウンドを回避して、早く明るい
希望と豊かな明日への夢を持った万人の生活が約束
される社会の実現へ到来してもらいたいものです。

私共の両法人では、この春に高齢者と障害者の4施設
がオープンする運びとなりました。

新たなスタッフの採用で、これから
利用者の方々に満足してもらう
良い施設作りに邁進して参り
ます。

今後とも温い御指導、御支援を
よろしくお願い申し上げます。



両法人令和3年度入社式オリエンテーション開催

(記：人事部 高杉)

去る、令和3年4月1日(木曜日)中村病院にて合同入社式を挙行了いたしました。

今年度は新規事業や拡充事業など、4拠点において開設されたことにより、約60名の新たなスタッフが加わり
ましたが、入社式及びオリエンテーションには本年度も新型コロナウイルス感染予防対策のため規模を縮小し、新卒
入職者20名を対象に実施致しました。





新型コロナウイルス対応と当院の診療体制について

院長 高橋 輝



新型コロナウイルスワクチン接種のため、3月に国から配備された冷凍庫が当院に搬入されました。多くの方に接種できるよう準備を進めていますが、数量が限られているため、予約管理が重要になります。

解凍したワクチンは保存できないため、キャンセルした場合に、次のワクチンがいつ確保できるかわかりませんので、指定された日時に来院するようご協力をお願いします。マスク着用や面会制限等への皆様の御協力のおかげで、院内での新型コロナウイルス感染発生もありませんでした。

報道でご存知かもしれませんが、第3波が拡大した折にコロナ病床の開設について、当院にも大阪府から要請がありました。病棟での個室の位置や独立した移動経路を確認できないため、

コロナ病床は設置できませんでしたが、リハビリ病棟等でのコロナ治癒後の患者さん受け入れを積極的に行う形で貢献して参りました。

今後もコロナへの対応は重要課題となりますので、ワクチン接種や発熱患者への初期対応などで、地域に貢献したいと考えております。

春からの当院の診療体制は、整形外科で医師の移動があり、担当医の変更がありますが、外来や手術の体制は変更ありません。また、脳神経外科常勤医による外来診療を開始する予定で、非常勤の脳神経内科医3名と脳神経外科医1名、並びにリハビリテーション科との連携を強化し、脳神経領域の診療充実を図ります。



赴任の挨拶

整形外科 部長 平田 将之



はじめまして、整形外科の平田将之と申します。

2014年に関西医科大学整形外科教室に入局し、この度教室人事で4月より中村病院の一員として勤務させていただくことになりました。

2018年から2020年の2年間に近隣の関西医科大学くずは病院で、2020年からはこちらの中村病院で非常勤として勤務し、引き続き枚方市の地域医療に携わらせていただきます。

大学では関節外科を中心に診療・研究をさせていただいておりましたので、今後の勤務に活かしていけたらと考えております。

関連部署の方々はもちろん、それ以外の方からもご意見・ご要望をいただければ今後の診療をより良く改善していきたいと思いますので、気さくに話していただければと思います。

また学生時代に硬式テニス部に所属していたこともあり、最近は日常の運動不足に硬式テニスを月に2回程度はしましたので、お手合わせ願える機会などございましたらお声がけいただけると幸いです。

前任の岡本先生と入れ替わる形で診療能力としてもまだまだ未熟者でご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いします。

中村記念クリニック・みどりの館



新型コロナウイルスワクチンについて

中村記念クリニック 院長 高橋 輝子



新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されようとしています。報道でご存知と思いますが、筋肉注射という方法で接種します。筋肉注射は「痛そう」との意見がよくありますが、今回のワクチンは筋肉に入らないと効果が弱くなる可能性があります。

海外ではほとんどのワクチンが筋肉注射で実施されており、痛みは皮下注射と変わらず、皮膚の腫れは筋肉注射の方が少ないです。アナフィラキシーという強いアレルギー反応が懸念されていますが、頻度はよく使う鎮痛薬に比べはるかに少ないとされています。

mRNAを利用した新しいワクチンですが、理論的には非常に優れた方法で、従来のワクチンに比べ高い効果が報告されています。コロナに感染した場合の後遺症や社会的な情勢を考えると、現時点ではワクチン接種の有効性の方が高いと考えられています。

クリニックでは地域の皆様のお役に立てるよう個別でのワクチン接種を計画しております。枚方市からの接種券が届いた方から予約を受け付ける予定です。予約は月水金の外来日(午前のみ)となりますのでクリニックまでお問い合わせ下さい。

問い合わせ先

中村記念クリニック ☎ 072-868-2070



「コロナ鬱」に負けないために

なごみの里 看護師長 岩下 慶子

長引くコロナウイルスの感染拡大により、多くの人に仕事や家庭における環境変化が見られました。ウイルスの実態はいまだ解明されておらず、いつ終息するかなどの見通しもつかない状況で、不安や緊張が続き、様々な対処に疲れ果てた結果、ストレスにさらされ心身に不調が現れてくる状態が「コロナ鬱」と呼ばれています。うつ病は厳しい状況が続いて2～3か月後に症状として現れることがあるため、今症状がない場合でも今後発症する可能性があります。医療関係者の中には高い緊張と著しい疲労が続くことで「コロナ鬱」に陥る人が増えることが問題となっています。波状に感染者増を繰り返し、新型コロナの顕在化から1年以上経たず、現状に幻滅し、燃え尽きてしまう危険が高まっている医療関係者が

増えているのです。このような中「コロナ鬱」を防ぐ上で大事になるのが、自己の不調に早く気付くことです。できるだけ早く不調に気づき、心身のケアをすることが大切です。予防対策として、生活リズムが不規則になると、体内時計が乱れ、心身の不調につながる可能性があるため、規則正しい生活をする。掃除をする、室内でストレッチを行う、散歩をするなど適度な運動をする。新型コロナウイルスの情報に触れる時間を決め、意識的に情報と距離を置くようにする。自粛生活により、周りの人とのコミュニケーションが少なくなりストレスになっている場合もあります。気の合う仲間と電話やオンラインで話す時間を作るなど、無理のない範囲で行って頂きたいと思います。



介護報酬改定を受けて

なごみの里 施設運営マネジャー 玉置 賢

今年は3年毎に行われる介護報酬改定の年であります。改定毎に介護老人保健施設に要求される内容もますます高くなってきているという状況です。

前回の改定では、老健の類型が「超強化型」「強化型」「加算型」「基本型」「その他型」の5種類に分かれ、在宅復帰や在宅支援を手厚く行っている事業所ほど評価されるようになりました。なごみの里ではこの改定で「加算型」を取得し、新たな取り組みとしても看取り介護に挑戦することができました。

今回の改定では、前回と同様の傾向がみられますが、医師の積極的介入、リハビリ・栄養面の強化、認知症への対応力向上といったものが特に求められています。現在、なごみの里でも、老健としての機能をさらに向上させ、「強化型」老

健に移行できるように検討を重ねています。さらに、新型コロナウイルスをはじめとする感染症への対策も強く求められており、昨年からオンラインによる家族面会への切り替えや物品の整備等、3密予防のための取組みを率先して実施してきた次第です。また、今回の改定の大きなポイントとして、ご利用者にとどのような支援が効果的なのかを科学的に究明していくことを目的に、私たちが普段実施している支援内容をデータにして厚生労働省に提出し、データに基づいた支援を提供していく仕組みが本格的に始動しました。

これらの改定項目を受け、なごみの里としても、ご利用者にとって最善の支援を提供させていただく所存ですので、今後とも変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い致します。

在宅支援

認知症対応型共同生活介護グループホームたんぽぽ長尾
増床新築移転オープン

グループホームたんぽぽ長尾 所長 橋本 彬

入居相談を受け付けております。

かねてより開設に向け準備しておりましたグループホームたんぽぽ長尾の建物が無事に完成いたしました。つきましては4月17日土曜日に内覧会を予定しております。慌ただしい日程ではありますが、何卒宜しくお願い致します。

4月28日の新規オープンに向けて、着々と準備をしており入居相談の方も随時受け付けております。最新のICT介護機器（眠りSCAN）や入浴支援機器など設備面も充実しています。理学療法士の資格を有したスタッフも常駐しており、新たな

グループホームたんぽぽへ生まれ変われるようにチャレンジしております。グループホームたんぽぽ長尾の良いところは残しつつ、更にパワーアップできるように、また地域の皆様からも愛されるグループホーム作りができるように頑張っております。

今後とも皆様からのご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



介護報酬改定を受けて

枚方市地域包括支援センターみどり 所長 伊内 康宏

介護報酬改定が令和3年4月から施行されます。

高齢者の生活を守る在宅サービス事業所や施設事業所においては、改定の内容をチェックして、各種基準や加算要件を取得するのかなど、事業所ごとでの綿密な判断をなさっていることかと思えます。

地域包括支援センター（以下包括）においての改定の一つ『委託連携加算』が新設されました。この加算は、包括から委託するプラン（要支援）をケアマネジャーが受けやすくするためのものです。

最終的な決定は行政が行いますが、この委託連携加算においては、要支援を担当するケアマネジャーへきっちりと付与する形が適切と考えています。なぜなら、地域のケアマネジャーの協働をさらに得ることで、私たちは包括的支援事業により取り組むことができ、市民の福祉の増進に貢献できるからです。

今後とも、当包括と地域のケアマネジャーのよりよい連携構築を図り、市民のみなさまの福祉を推進できるよう尽力してまいりたいと思いますので、よろしくお願い致します。



地域密着型特養いこいの里長尾、看護小規模多機能ホームながおオープン

施設長 大塩 剛司



かねてより開設に向けて準備をしていました「地域密着型特養いこいの里長尾」「看護小規模多機能ホームながお」が令和3年4月よりオープンします。

施設の特徴として、長尾駅から徒歩5分であるため家族様も施設へ通いやすく、協力医療機関である中村病院が目の前という立地にて、安心してご入居

頂ける環境が整っております。

また、施設内の「看護小規模多機能ホームながお」は「通い」、「訪問」、「泊り」といった小規模多機能施設に訪問看護による支援を兼ね備え、枚方で初めての施設でもありますので、関心を持ってお問い合わせ頂くことが多く、この期待の大きさに負けないように、より良いサービスを提供出来るよう努めてまいります。

地域の皆様から愛される施設作りが出来るよう、職員一同、力を合わせて頑張っておりますので、ご指導の程、よろしくお願い致します。



4月1日オープン「いこいの里」

いこいの里 事務長 小野 裕行

「特養いこいの里」既存棟の前面に増築棟が無事完成しました。工事は、想定以上の難工事でした。

基礎工事は湿地帯のため、地下水が湧きだし沼の中で作業を行っているような状況でした。既存棟との連結部分のレベルが合致するの心配をしていましたが、見事に狂いなく結合することが出来ました。その他にも、問題はたくさんありましたが、工事に携わる皆さんの熱意と力で無事完成の日を迎えることが出来ました。大変有難うございました。

この増築棟の設置目的は、地域に対する貢献・利用者様本位の施設運営を行う事は当然の役割です。併せて、いこいの里は松樹会の中核施設として、法人の安定的な基盤を構築する役割も担っています。中村施設長のもと多数の人材も育てています。

いよいよ、これからは、立派に完成した建物に魂を入れるべく、職員一同、大いなる使命に向かって、明るく心をひとつに、一つ一つの課題に取り組み、成果をあげてまいります。



新築移転への想い

ミルキーウェイ 管理者 山田 公子

昨年から新型コロナの感染は収まることなく、出口が見えない暗闇の状態が続いています。当事業所も昨年は計画していた行事や外出がほとんど中止となり、今年も例年通りには、行えないと予想されます。

ただ、今年は5月に新築移転という、明るい話題があります。

無認可作業所として平成6年に開設したミルキーウェイも、藤阪中町に移転し朋の会として法人化し、その後松樹会と吸収合併し、今年で早27年目となりました。

夏の暑さと冬の寒さに耐えて頑張ってきましたが、ようやく、環境の整った事業所が長尾荒阪に建設され、またミルキーウェイの新しい歴史が始まります。

理事長始め関係者の皆様、たくさんの方のご支援ご尽力を得て、今までもこれからも活動できていることを、心に刻み、

感謝の気持ちを忘れず今後も更なる障がい福祉サービスの向上に向けて職員一同、気持ちを新たにしています。



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホーム いこいの里	072-898-2197
デイサービスセンター いこいの里	
サテライトいこいの里	072-849-2210
特別養護老人ホーム いこいの里藤阪	072-868-2192
特別養護老人ホーム いこいの里長尾	072-868-1893
ケアハウス つくしんぼ長尾	
デイサービスセンター 長尾	072-868-2190
ケアハウス つくしんぼ藤阪	072-868-2191
グループホーム たんぼぼ藤阪	072-868-2197
グループホーム たんぼぼ田口	072-898-2193
小規模多機能ホーム ふじ	072-868-2193
看護小規模多機能ホーム ながお	072-868-1894
居宅介護支援センター つくしんぼ	072-898-2196
障害福祉サービス ミルキーウェイ	072-867-5690

医療法人 みどり会

中村病院	072-868-2071
中村記念クリニック	072-868-2070
介護老人保健施設 なごみの里	072-868-2072
サテライトなごみの里	
デイサービス 長尾の里	072-818-2071
有料老人ホーム みどりの館	072-868-2727
グループホーム たんぼぼ長尾	072-868-2195
ケアプランセンター なごみ	072-818-7533
訪問介護ステーション みどり	072-868-4392
地域包括支援センター みどり	072-845-2002
研修所 みどりの樹	0264-44-2550

ルーク山田眼科 072-868-0880

—— 編集後記 ——

皆さんこんにちは！ 創刊号から16年間に成ります“みどりの風”春号(第64号)をお届けいたします。高名な経営者の言葉で“やるほど仕事は味が出る”という言葉を見ました。

最初はしんどいなと思った仕事でも、辛抱して取り組むうちに不思議と興味がわき、その仕事の奥深さが分かってきたり、没頭するようになると楽しくもなり、やればやるほど仕事に味が出てくるとおっしゃってます。まだその領域には程遠いですが、何事もこつこつと仕事を丁寧にごこなす人材は医療福祉に従事する者にとって重要な事だと感じている今日この頃です。

今後とも両法人季刊誌“みどりの風”よろしく御指導の程お願い申し上げます。

みどりの風編集委員会

連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田